

性暴力被害者支援看護職 (SANE) 養成プログラム 2018

性暴力被害者の多様なニーズに対するケアを総合的に提供するために構造化されたプログラムです。米国では、SANE プログラムが定着した病院では司法面接のための環境が整っているため、性暴力被害者が警察に行く必要はなく、性感染症や緊急避妊の処方箋、医師による定期的なコンサルテーションなどが確実に提供されます。

司法科学にもとづく臨床医学、法の執行、被害者のアドボケートといった、多様な視点に立ったケアニーズに対応するために実施されている SANE トレーニングは、全米調査ではクリニカル・トレーニングを含めて平均 80 時間（講義 40 時間とクリニカル・トレーニング 40 時間）と報告されています。

講義の内容は、医療的ケア、証拠採取、心理的サポート、患者教育に関する内容が中心です。SANE の活動は高度な専門看護実践なのです。

このたび、日本でも SANE 養成のためのプログラムを立ち上げました。なお、SANE の認定は日本フォレンジック看護学会が行う予定です。本講座では、そのための修了証をお渡しします。

※プログラム詳細につきましては裏面をご覧ください。

対象

性暴力救援センターで実践予定、あるいは本領域に興味をお持ちの看護職のみなさま

申込方法

以下の申込書を使用し、FAXでお申込みください。

参加費振込につきましては後日詳細をお知らせいたします。 ※受付は定員になり次第終了いたします。

主催 (講座内容に関する問合せ)

女性と子どものライフケア研究所
<http://www.lifecarewc.org/>
 TEL:050-5864-3932
 FAX:050-3737-1215
 メール:research@lifecarewc.org

協力 事務局 (お申込み)

日本福祉大学 社会福祉総合研修センター
<http://www.netnfu.ne.jp/kensyu/>
 TEL:052-242-3069
 FAX:052-242-3020
 平日(月~金) 10:00 ~ 17:00 土・日・祝はお休み

SANE 養成プログラム申込書

(日本福祉大学社会福祉総合研修センター FAX 052-242-3020)

フリガナ 氏名		
住所	〒	
連絡先	電話:	FAX:
	メールアドレス:	
勤務先	所属等をお知らせ下さい。	
職種	看護師 ・ 助産師 ・ 保健師 ・ その他 ()	
受講経験	これまでに修了した講座があれば講座名と受講年をお知らせ下さい。 <input type="checkbox"/> ③ SAFER101 (性暴力に関する基礎講座) <input type="checkbox"/> ④ 被害の影響 (PTSD) トラウマを抱えた子ども・思春期の青少年を支援するための ファシリテーター養成研修 <input type="checkbox"/> ⑦ (RIFCR™ 研修) アセスメントと支援 (子どものアセスメント) <input type="checkbox"/> その他 ()	※講座番号は、裏面の①~⑦です。 受講年 _____ 受講年 _____ 受講年 _____

性暴力被害者支援看護職 (SANE) 養成プログラム2018 名古屋

【受講料】 ①～⑬全てを受講する方 75,000円
 ⑭を外部で受講する方 60,000円

【会場】 名古屋第二赤十字病院管理棟2階看護研修室
 名古屋市昭和区妙見町2番地の9(地下鉄名城線「八事日赤」駅 2番出口すぐ)

【修了要件】 SANE養成プログラム受講者は①～⑰の受講が必須です。これらの研修を期限内に全て受講できた方にプログラム修了書をお渡します。(⑰は各自で日程調整し、受講して下さい。)

必須受講科目	10/6 (土)	9:30-11:00	11:00-12:30	14:00-15:30	15:30-17:10	
		性暴力被害者支援の基本理念と支援の在り方		性暴力被害者の理解		
		①オリエンテーション 性教育ジェンダーの視点 長江美代子/安間優希	②フォレンジック看護 SANEの基本理念と役割 加納尚美	③DV(ドメスティック・バイオレンス)とは SAFER101(性暴力に関する基礎講座) NPO法人レジリエンス・中島幸子/西山さつき		
	10/7 (日)	9:30-16:30				
		被害の影響(PTSD)				
		④トラウマを抱えた子ども・思春期の青少年を支援するためのファシリテーター養成研修 NPO法人レジリエンス・中島幸子/西山さつき				
	10/20 (土)	9:30-11:00	11:00-12:30	14:00-15:30	15:30-17:10	
		性暴力被害者の理解:その実態(社会・公衆衛生・医療)		被害の影響/性教育の重要性		
		⑤女性への暴力の社会的背景と人権 角田由紀子	⑥性暴力の形態と日本の実態 角田由紀子	⑦女性への暴力と医療性教育の重要性について 丹羽咲江		
	11/10 (土)	9:30-11:00	11:00-12:30	14:00-15:30	15:30-17:10	
		性暴力と法律		性暴力被害者の理解		
		⑧関連法律の基礎 秘密と個人情報の保護 SANEに必要な法知識 犬飼千絵子		⑨検察官から見た性犯罪捜査の問題点 田中嘉寿子		
	12/8 (土)	9:30-11:00	11:00-12:30	14:00-15:30	15:30-17:10	
		アセスメントと支援の実際		アセスメントの基礎		
		⑩性暴力救援センター日赤なごや・なごみ 片岡笑美子		⑪医学的証拠採取、記録、性犯罪・DV SANEのフォレンジックアセスメント (成人女性から子どもを含む) 加藤秀章		
	1/19 (土)	9:30-11:30	11:40-13:00	14:00-15:30	15:30-17:10	
		支援の実際	アセスメントと支援の実際	アセスメントと支援の実際		
⑫警察の役割と対応 愛知県警察本部 (犯罪支援室・捜査一課)		⑬性暴力被害者支援で必要とされる性感染症に関する必須知識 野口靖之	⑭生活への影響:アドボケート SANEとの連携 平川和子(SARC)			
1/26 (土)	10:30-12:00	13:00-16:00				
	アセスメントと支援の実際					
	⑮協働 社会資源 相談窓口 笹原艶子	⑯ケアと持続:演習含む SANEのフォレンジックアセスメント 法医学の基礎演習(スケール,写真の撮り方,記録方法) 修了式 SANE(4名)				
外部	アセスメントと支援(子どものアセスメント)					
	⑰認定NPO法人チャイルドファーストジャパン主催 RIFCR™(リフカー)研修 各自でサイトを確認の上、ご受講ください。 https://cfj.childfirst.or.jp/rifcr/					

※③④⑰の研修を別に修了している方は、予め申し出ください。

※SANE養成プログラムは、2年間は受講可能です。期間内の欠席は2回までとし、3回以上の欠席は認めません。

再受講の際には1コマ¥5,000(③④⑰については実費)でご受講ください。